

3 報道提供資料等

各所管局等から報道提供した資料及び「かわさき市政だより（9月21日号）」を掲載

（平成28年4月～9月）

発表日	内容	担当局
4月18日	「平成28年熊本地震災害義援金」募金箱の設置	健康福祉局
4月19日	熊本市への職員の派遣（保健師、上下水道局職員他）	健康福祉局 上下水道局
4月21日	熊本地震に伴う応急危険度判定士の派遣	まちづくり局
4月21日	平成28年熊本地震に対するお見舞いと御寄附の受付	健康福祉局
4月25日	熊本市への上下水道局職員の派遣	上下水道局
4月26日	熊本地震の被災者の受け入れ	まちづくり局
4月27日	熊本地震に派遣された保健師等の活動結果の報告	健康福祉局
4月27日	熊本市への上下水道関係の支援状況	上下水道局
4月27日	熊本市への避難所運営に係る職員の派遣	総務企画局
4月28日	熊本地震に伴う被災宅地危険度判定士の派遣	まちづくり局
5月2日	熊本市への水道技術者の派遣状況	上下水道局
5月6日	熊本地震に伴う応急仮設住宅建設に係る職員の派遣	まちづくり局
5月10日	熊本市への上下水道局職員（下水道）の派遣について	上下水道局
5月11日	清流亭いしあたま氏による熊本地震への義援金	幸区
5月13日	熊本地震に伴う被災地への人的支援及び物的支援	総務企画局
5月17日	熊本地震の影響を受けている事業者向けの融資利率の引き下げ及び特別相談窓口の設置	経済労働局
5月18日	熊本地震支援に伴う環境局職員の派遣（ごみ収集関連）	環境局
5月25日	「第28回 Buy かわさきフェスティバル in たかつ」の開催（「春日山部屋」の力士による熊本地震被災者等支援の募金活動の実施）	経済労働局
5月27日	川崎市と東芝メディカルシステムズによる熊本地震被災地の支援～食中毒原因菌を短時間で判定できる「DNA検査システム」の供与	健康福祉局
5月31日	5月31日現在の熊本地震に伴う被災地への人的支援及び物的支援	総務企画局
7月5日	熊本地震に伴う被災地への人的支援及び物的支援	総務企画局
7月15日	平成28年熊本地震被災地支援競輪第12回サマーナイトフェスティバル（G2）の開催	経済労働局
8月17日	熊本市への支援金	健康福祉局
9月15日	熊本地震により生じた災害廃棄物の処理に関する協定の締結	環境局
9月27日	熊本地震被災地応援フェアの開催について	経済労働局

9月21日	かわさき市政だより（2016年9月21日号） ・福田川崎市長と大西熊本市長との対談（一面抜粋）	総務企画局
-------	--	-------

「平成28年熊本地震災害義援金」募金箱を設置しました

1 概要

平成28年4月14日に発生した熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震等によって、熊本県益城町を中心に大きな被害が出ております。この災害で被災された方々を支援するため、次のとおり、本日から、日本赤十字社による義援金の募金箱を設置しました。

なお、お寄せいただいた義援金につきましては、被災地に設置された義援金配分委員会を通じて、全額を被災された皆様にお届けいたします。

2 義援金名称 平成28年熊本地震災害義援金

3 受付期間 平成28年4月18日（月）から 6月30日（木）まで

4 設置場所 市役所第3庁舎1階、各区役所・支所

5 その他 義援物資の取り扱いにつきましては、受入体制等の状況について情報が入り次第、適宜、本市公式ウェブサイトにおいてお知らせいたします。

問い合わせ：川崎市健康福祉局地域福祉部地域福祉課
（日本赤十字社川崎地区本部）
電話：044-200-2625

熊本市への職員の派遣について

1 健康福祉局

(1) 派遣職員

技術職員（保健師）2名、運転手1名

(2) 出発時間等

ア 4月19日午前8時15分、健康福祉局（ソリッドスクエアビル）を出発しました。

イ 羽田空港から福岡空港を経由し、その後車両にて熊本市に向かいました。



成田健康福祉局長が派遣職員を激励



派遣職員

2 上下水道局

(1) 派遣職員

技術職員（土木職）6名、運転手2名

(2) 出発時間等

ア 4月19日午前8時45分から出発式を行い、午前9時30分に上下水道局（市役所第2庁舎）を出発しました。

イ 高速道路で神戸市に向かい、その後フェリーで宮崎市に向かい、熊本市には20日に到着予定です。



出発式で金子上下水道事業管理者が派遣職員を激励



市役所第2庁舎前で関口下水道部長から激励

3 その他

派遣期間、活動内容等については、市長記者会見資料のとおりです。

4 連絡先

(1) 健康福祉局 総務部庶務課

電話：０４４－２００－２６１５（内線３２１０１）

(2) 上下水道局 下水道部 下水道計画課

電話：０４４－２００－２８８４（内線４４１０１）

平成28年4月21日

報道発表資料

熊本地震に伴う応急危険度判定士の派遣について

平成28年4月20日付けで、国土交通省から10都県建築物応急危険度判定協議会に対して応急危険度判定支援要請があり、神奈川県県土整備局建築住宅部建築安全課を通じて川崎市に支援要請があったことから、次のとおり派遣することになりました。

- 1 派遣期間 ① 平成28年4月23日（土）から25日（月）まで
② 平成28年4月26日（火）から28日（木）まで
- 2 派遣先 熊本県内
実際の活動地域は、現地での指示に従うことになります。
- 3 派遣人員 ① 応急危険度判定士 2名
② 応急危険度判定士 4名
- 4 派遣者の内訳 ① まちづくり局指導部建築管理課 1名
〃 建築指導課 1名
② まちづくり局指導部建築管理課 1名
〃 建築指導課 1名
〃 建築審査課 2名



平成28年4月21日16時 まちづくり局長室にて出発式を実施（4月22日早朝出発予定のため）

連絡先

川崎市まちづくり局指導部建築管理課

電話 044-200-3081

平成28年熊本地震に対するお見舞と寄附の受付について

1 見舞金

本震災により、大きな被害を受けた熊本市に対し、次のとおり見舞金を贈呈することといたしました。

見舞金額 100万円

2 寄附の受付について

市民の皆様や市内の企業・団体に広く寄附を呼びかけ、市民の皆様の想いを、被災地・被災者の皆様に目に見える形で届けるため、寄附について、次の受付協力金融機関において口座を開設し、振込の受付を開始いたしました。

なお、同一金融機関の本店・支店の窓口からの振込に限り、振込手数料は無料となります。

受付協力金融機関・店名	口座番号	口座名義
横浜銀行川崎支店	普通預金 6185685	加ササマモツ シルサイヤシソコガ 川崎市熊本地震被災者支援金口座
川崎信用金庫本店営業部	普通預金 1503145	
セシサ川崎農業協同組合本店	普通貯金 0000939	

※ATMやインターネットバンキングによる口座振込も可能ですが、金融機関所定の手数料が必要な場合があります。

問い合わせ：川崎市健康福祉局

地域福祉部地域福祉課 高階担当

電話：044-200-2625

熊本地震の被災者等の支援のための

「川崎市 熊本地震被災者支援」の 募金受入専用口座の開設について

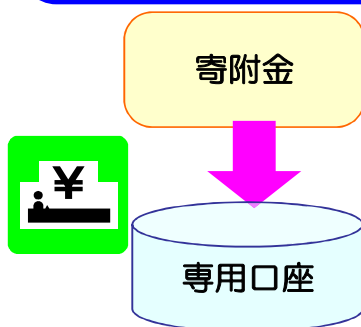
～市民の皆様の想いととも、被災地・被災者の支援を進めます～



市民の皆様の想いを、目に見える形で

さる4月14日に発生した熊本地震では、広い範囲で甚大な被害が発生しました。
このため、避難所で生活している被災者の皆さんや、必要な生活物資がなかなか手に入らない方、また、不自由な生活を強いられている方が数多くいらっしゃいます。
川崎市では、市民の皆様や市内の企業・団体に広く寄附を呼びかけ、寄せられた寄附をもとに、きめ細かい支援を迅速に進めていきます。

寄附から支援までの流れ



- 市内の受付協力金融機関の窓口で、指定口座への振込によりお受けいたします。
- 振込用紙は窓口へ備え付けの受付協力金融機関指定のものを御利用ください。
- 指定口座への振込を、受付協力金融機関の本店・支店窓口で行う場合には手数料は無料です。

※市役所、区役所などの窓口へ寄附をお持ちいただいてもお受けできませんので御注意ください。

皆様からお寄せいただいた寄附金は専用の口座で受け付けいたします。

受付協力金融機関・店名	口座番号	口座名義
横浜銀行 川崎支店	普通預金 6185685	カサキシマモトジ シンバイシャシノコウザ 川崎市熊本地震被災者支援金口座
川崎信用金庫 本店営業部	普通預金 1503145	
セシサ川崎農業協同組合 本店	普通貯金 0000939	

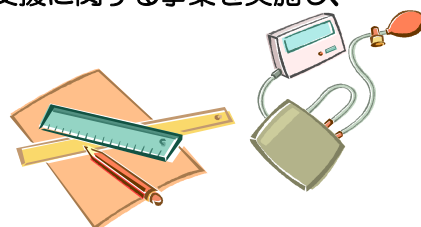
※ATMやインターネットバンキングによる口座振込も可能ですが、金融機関所定の手数料が必要な場合があります。

支援事業の 実施

被災地の自治体からの要請や、避難者の皆様のニーズに合わせて支援物資の購入や避難者の生活の支援に関する事業を実施し、その施策の財源として活用します。



被災地へ支援物資を贈るなど、具体的な支援を行います。



川崎市健康福祉局 地域福祉部地域福祉課

電話 044-200-2625 (直通)

FAX 044-200-3637

E-mail 40tihuku@city.kawasaki.jp

平成 28 年 4 月 25 日

報 道 発 表 資 料

熊本市への上下水道局職員の派遣について

平成 28 年熊本地震に伴う被災地への支援として、日本水道協会を通じて水道技術者（応急復旧）の派遣要請があり、川崎市上下水道局では、次のとおり職員を派遣することとしました。

- 1 派遣人員 技術職員（土木職） 2 名
 技能職員（水道技能スペシャリスト） 3 名
 車両 2 台（復旧工作車 1 台・緊急車両 1 台）
 * 工事業者（4 名程度）の派遣についても、川崎建設業協会と調整中
- 2 派遣期間 平成 28 年 4 月 27 日（水）～5 月 3 日（火）
- 3 派遣先 熊本県熊本市
- 4 業務内容 配水管及び給水管の漏水調査及び修繕
- 5 出発日時 4 月 26 日（火）午前 8 時 30 分
（予定） ※ 出発場所＝上下水道局第 3 配水工事事務所
 ※ 現地到着＝27 日（水）正午～午後 2 時頃
 * 工事業者の出発日時は未定
- 6 出発式 4 月 25 日（月）午後 4 時 45 分 上下水道事業管理者室
 * 工事業者の出発式は未定
- 7 その他（下水道関係）
 - (1) 下水道の管きょ施設を調査するため、4 月 21 日（19 日出発）から職員 8 名を熊本市に派遣していますが、4 月 26 日から 30 日まで活動予定の第 2 次隊（8 名）が 25 日朝出発し、午後に現地の第 1 次隊と合流しました。
 - (2) 5 月 1 日以降も引き続き職員 2 名を熊本市へ派遣し、下水管きょの二次調査を行います。

<連絡先>

川崎市上下水道局総務部庶務課

電話：044-200-3095

* 下水道関係

川崎市上下水道局下水道部下水道計画課

電話：044-200-2884

熊本地震の被災者の受け入れについて

熊本地震発生に伴い、住まいをなくされた方や住宅に住めなくなった方々に対し、次のとおり、特定公共賃貸住宅30戸を提供します。

1 提供する住宅

千年新町住宅（川崎市高津区千年新町45番地）10戸

※3LDK・71.19㎡、エレベーター有、駐車場有

中野島多摩川住宅（川崎市多摩区中野島5丁目2番）20戸

※3LDK・71.6㎡、エレベーター有、駐車場有

2 入居条件等

（1）使用期間 原則として3か月以内（状況に応じて延長可能）

（2）住宅・駐車場使用料・敷金 免除（但し、光熱水費、共益費等は各自負担）

3 募集時期・方法等

（1）申込者の要件

次の条件を満たす方

- ・ 今回の地震により被災され、継続して元の住居に居住することが困難になった方
- ・ り災証明書の交付を受けられた方（入居後に災証明書を提出できる方を含む）

（2）申込み時期 平成28年4月27日（水）から（土日・休日を除く）

先着順で資格審査を実施 募集戸数に達した時点で終了します。

（3）申込み方法

電話のみ 044-200-2951（川崎市まちづくり局市営住宅管理課）

受付時間 午前9時から午後5時まで

4 入居の手続き

入居が決まった方は、鍵をお渡しする際に必要書類（り災証明書、住民票など）を添えて手続きをしてください。（必要書類の詳細は入居決定連絡時に御案内します。）

5 その他

ペット飼育禁止など、入居に当たって必要な注意事項を遵守していただきます。

所管課
まちづくり局住宅政策部市営住宅管理課
電話 044-200-2951

熊本地震に派遣された保健師等の活動結果の報告について

1 概 要

平成28年4月14日に発生した熊本地震に被災された方の健康支援等を行うため、4月19日から保健師等を継続して派遣しています。

この度、第1班の任務が4月25日に終了しましたので、活動結果を報告します。

2 報 告

(1) 日 時 平成28年4月27日（水）14：15～14：35

(2) 会 場 市役所 第3庁舎6階 市長応接室

(3) 報 告 者

【保健師等（第1班）】

健康福祉局保健所健康増進課	担当課長	吉川 ^{よしかわ}	アズサ（保健師）
〃	障害保健福祉部障害者更生相談所		
	主任	谷川 ^{たにがわ}	美佐子 ^{みさこ} （保健師）
総務企画局総務部庁舎管理課	職員	串田 ^{くしだ}	隆幸 ^{たかゆき} （自動車運転手）

【川崎市健康福祉局理事者等】

健康福祉局長	成田 ^{なりた}	哲夫 ^{てつお}
健康福祉局担当理事・保健所長	田崎 ^{たさき}	薫 ^{かおる}
健康福祉局担当理事・地域包括ケア推進室長	佐藤 ^{さとう}	良和 ^{よしかず}
健康福祉局地域包括ケア推進室 担当課長	熊切 ^{くまきり}	真奈美 ^{まなみ}

【川崎市総務企画局理事者等】

総務企画局長	加藤 ^{かとう}	順一 ^{じゅんいち}
総務企画局担当理事・危機管理室長	平野 ^{ひらの}	敏行 ^{としゆき}
総務企画局総務部長	武田 ^{たけだ}	良知 ^{よしとも}

【問合せ先】

川崎市健康福祉局総務部庶務課
電話 044-200-2615

熊本地震における保健チーム活動（第1班）報告 (H28.4.19~25)

- 平成28年4月14日熊本地震発生
- 発災後5~11日の間、熊本市中央区で活動
- 4/19 福岡空港からレンタカーで熊本市入り
- 熊本市中央区職員（保健師）と避難所巡回（川崎市派遣職員運転）

川崎チーム活動内容

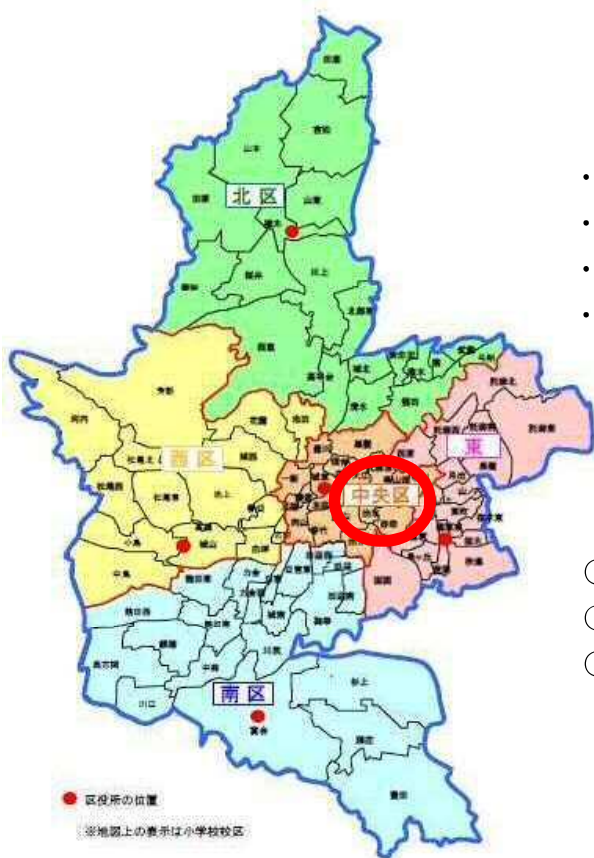
- ・ 避難所にいる全員に声をかけ健康相談実施
- ・ 計16か所 避難所規模30~250人（区内約80か所）
- ・ 要フォロー者は市保健師へ申し送り
- ・ 不眠、めまい、便秘などの訴えや高血圧傾向が見られた

派遣時点での現地の状況

- 避難所により運営体制がかなり異なる
- 道路が確保されており流通が回復してきている
- ボランティアセンターが立ち上がったが電話が殺到し通じない状況

被災地支援を通して感じたこと

- 「災害派遣等従事車両証明」により被災地にアクセスしやすくなる
- 避難所の支援情報の共有、行政内での情報共有が重要
- 支援物資やボランティアの調整が必要
- 災害直後からの関係機関等との情報共有・連絡体制のシステムが重要
- 平時からの物品の準備や道路の整備等が重要





1 熊本市役所 正面玄関付近

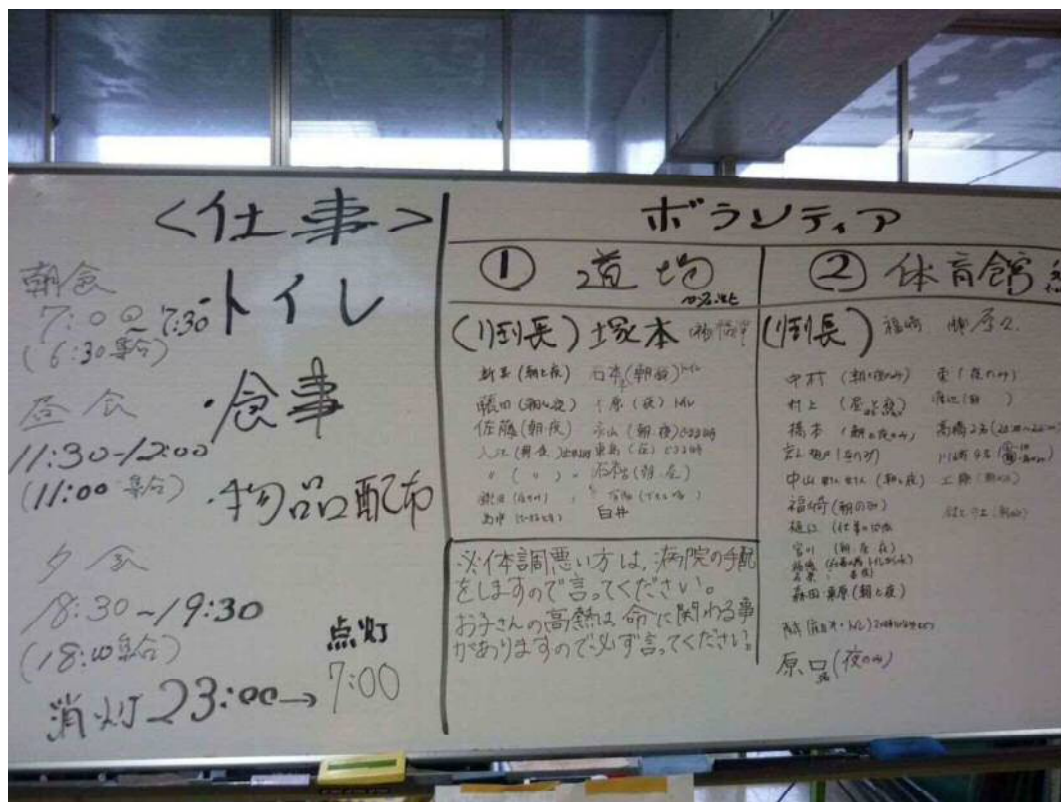
*ここにも避難者が滞在している



2 避難所 体育館に毛布や布団を敷いている



3 学生や子どもボランティアが活躍



4 避難所 情報伝達手段はホワイトボード等を活用



5 水が出ないため、トイレはバケツの水を流す



6 携帯電話の充電設備も設置



7 避難所運営の自治会の方々 血圧測定コーナーも設置されている



8 雨天が続く 自衛隊の支援車両の後方は熊本城



9 中央区役所事務室



10 様々な支援チームが区役所で打合せを行う



1 1 熊本市保健師の打ち合わせ



1 2 打合せ前の支援チーム

熊本市への上下水道関係の支援状況について

1 工事業者の派遣（水道）

平成28年熊本地震に伴う被災地への支援として、漏水調査及び修繕を行うため、4月27日（26日出発）から5月3日まで、職員5名を熊本市に派遣していますが、工事業者の派遣について川崎建設業協会に応援要請を行い、次のとおり工事業者を派遣することになりました。

- (1) 工事業者名 清生土木（有）・追川建設（株）
- (2) 派遣人員等 計4名・車両2台
- (3) 派遣期間 4月29日（金）～5月3日（火）
* 出発＝28日（木）朝
- (4) 派遣先 熊本県熊本市
- (5) 応援内容 漏水修繕に伴う道路掘削等の土木工事

2 職員の派遣（下水道）

平成28年熊本地震に伴う被災地への支援として、下水道の管きょ施設を調査するため、4月21日（19日出発）から30日まで、職員8名（延べ16名）を熊本市に派遣していますが、引き続き下水管きょに関する二次調査について支援要請があり、次のとおり職員を派遣することとしました。

- (1) 派遣人員 技術職員 各2名
- (2) 派遣期間 ① 5月1日（日）～5日（木）
② 5月6日（金）～10日（火）
③ 5月11日（水）～15日（日）
* いずれも前日に出発予定
- (3) 派遣先 熊本県熊本市
- (4) 業務内容 下水管きょの二次調査（TVカメラ調査の監督）

3 派遣の市長報告（下水道）

下水道の管きょ施設を調査（マンホールの浮上、マンホール内の滞水状況確認など）するため、4月21日（19日出発）から25日まで熊本市に派遣した第1次隊（職員8名）が、26日に川崎市に帰着しましたので、次のとおり福田市長への報告を行います。

- (1) 日時 4月27日（水）午後5時30分（15分程度）
- (2) 場所 市長応接室（市役所第3庁舎6階）

(3) 派遣職員 (報告者)	上下水道局下水道部下水道計画課		担当課長	小林 康太 (隊長)
	〃	〃	下水道管路課	課長補佐 後藤 正寛 (副隊長)
	〃	〃	〃	主任 堤 孝浩
	〃	〃	〃	〃 請地 淳
	〃	〃	職員	伊波 信太郎
	〃	〃	施設課	〃 奥村 誓悟
	〃	〃	下水道管理課	〃 加藤 康夫 (運転手)
(4) 報告内容	〃	〃	〃	〃 中山 正之 (運転手)
	別紙のとおり			

<連絡先>

1 (水道) について

川崎市上下水道局総務部庶務課

電話：044-200-3095

2・3 (下水道) について

川崎市上下水道局下水道部下水道計画課

電話：044-200-2884

平成28年熊本地震による下水道災害復旧に係る支援報告

◆熊本市の支援要請内容（20 都市全体）

下水管きょに関する一次調査 調査延長 1,643 km

①水道施設の表面調査（マンホール浮上等）

②マンホール内の滞水状況確認

③報告書の作成

◆19日、9時30分川崎市役所を出発し21日（木）から25日（月）まで活動しました。

川崎市が担当した下水管きょ約160 kmを調査し、約3 kmの被害延長を報告（第1次隊）

25日（月）に第2次隊が出発し26日から活動中



朝の調査前の全体会議



マンホール内状況確認



マンホールの変位量の計測①



マンホールの変位量の計測②



道路陥没箇所の状況確認



調査結果の整理

平成28年熊本地震 避難所運営に係る職員を派遣します

平成28年熊本地震において甚大な被害を被った被災地に対する人的支援のため、指定都市市長会からの避難所運営要員派遣要請に基づき、次のとおり本市職員を派遣します。

- 1 派遣先 熊本市中央区の指定避難所のうち13箇所
- 2 派遣期間 平成28年4月27日(水)～平成28年5月18日(水)
- 3 派遣数 合計114名
(内訳)避難所運営要員 28人×4陣 (計112名)
指定都市市長会現地支援本部等と避難所運営要員との連絡員 (計2名)
- 4 派遣隊数 第1陣 4月27日(水)～4月30日(土)
第2陣 4月30日(土)～5月 4日(水)
第3陣 5月 4日(水)～5月11日(水)
第4陣 5月11日(水)～5月18日(水)
- 5 その他 第1陣の職員派遣にあたり、次のとおり出発式を実施しました。
(1)日 時 平成28年4月27日(水) 午前8時30分
(2)場 所 第3庁舎1階ロビー



市長より派遣職員への激励



派遣職員の見送り

(派遣職員は公用車にて羽田空港へ向かいます)

【連絡先】

(指定都市市長会からの派遣要請に関すること)

川崎市総務企画局危機管理室 電話044-200-2793

(派遣職員の服務等に関すること)

川崎市総務企画局人事課 電話044-200-2125

平成28年 4月28日

報道発表資料

熊本地震に伴う被災宅地危険度判定士の派遣について

国土交通省から被災宅地危険度判定連絡協議会に対して被災宅地危険度判定の支援要請があり、当協議会関東甲信越ブロック幹事の新潟県土木部都市局都市政策課より平成28年4月27日付けで、川崎市に支援要請があったことから、次のとおり派遣することになりました。

1. 派遣期間

- ① 平成28年5月2日（月）から平成28年5月4日（水）まで
- ② 平成28年5月5日（木）から平成28年5月7日（土）まで
- ③ 平成28年5月8日（日）から平成28年5月10日（火）まで

2. 派遣先

熊本県内（実際の活動地域は、現地での指示に従うこととなります）

3. 派遣人員

被災宅地危険度判定士 9名（各期間3名ずつ）

※派遣者の内訳

まちづくり局指導部宅地企画指導課 4名、宅地審査課 5名



平成28年4月28日14時 出発式を実施（5月1日出発のため）

連絡先

川崎市まちづくり局指導部宅地企画指導課

電話 044-200-3809

平成28年5月2日

報道発表資料

熊本市への水道技術者の派遣状況について

平成28年熊本地震に伴う被災地への支援として、漏水調査及び修繕を行うため、水道技術者（職員・工事業者）を熊本市に派遣していますが、日本水道協会を通じて追加支援要請があり、下記1のとおり第2次隊を派遣することとしました。

また、5月3日まで派遣している第1次隊は、同月4日までに川崎市に帰着する予定であり、下記2のとおり福田市長への報告を行います。

1 第2次隊の派遣

- (1) 派遣体制 上下水道局職員5名（技術職員2名・技能職員3名）・車両2台
 工事業者 4名・車両2台
 * 応援業者＝河合土木（株） ― 川崎建設業協会を通じて応援要請
- (2) 派遣期間 5月3日（火）～5月9日（月）
 * 出発＝5月2日（月）
- (3) 派遣先 熊本県熊本市
- (4) 業務内容 配水管及び給水管の漏水調査及び修繕
 * 応援業者＝漏水修繕に伴う道路掘削等の土木工事

2 第1次隊の報告

- (1) 日 時 5月9日（月）16：00～16：20
- (2) 場 所 市長応接室（市役所第3庁舎6階）
- (3) 派遣者 上下水道局職員5名
 （報告者） * 派遣期間＝4月27日（26日出発）～5月3日（同日帰着予定）
 工事業者4名（応援業者＝清生土木（有）・追川建設（株）各2名）
 * 派遣期間＝4月29日（28日出発）～5月3日（4日帰着予定）

<連絡先>

川崎市上下水道局総務部庶務課

電話：044-200-3095

平成28年5月6日

報道発表資料

熊本地震に伴う応急仮設住宅建設に係る職員の派遣について

平成28年4月19日付けで、国土交通省から応急仮設住宅の建設に係る支援要請があったことから、次のとおり職員を派遣することといたしました。

1. 派遣期間 平成28年5月8日（日）から21日（土）まで
2. 派遣先 熊本県内
実際の活動地域は、現地での指示に従うことになります。
3. 派遣人員 建築職 2名
4. 派遣者の内訳 まちづくり局市街地整備部防災まちづくり推進課 1名
〃 施設整備部公共建築担当 1名



平成28年5月6日14時 まちづくり局長室にて出発式を実施

問い合わせ先

川崎市まちづくり局総務部庶務課

電話 044-200-2939

平成 28 年 5 月 10 日

報 道 発 表 資 料

熊本市への上下水道局職員（下水道）の派遣について

平成 28 年熊本地震に伴う被災地への支援として、下水道の管きょ施設を調査するため、4 月 21 日（19 日出発）から上下水道局職員を派遣し、5 月 15 日までに延べ 22 人を派遣しております。このたび、下水道施設の早期復旧に向け、引き続き下水道管きょの詳細な調査について支援要請がありましたので、次のとおり職員を派遣することといたします。

- 1 派 遣 人 員 技術職員（土木職） 各 2 名
- 2 派遣(予定)期間 ① 5 月 16 日（月）～5 月 21 日（土）
② 5 月 21 日（土）～5 月 25 日（水）
＊ いずれも前日に出発予定
- 3 派 遣 先 熊本県熊本市
- 4 業 務 内 容 下水管きょの二次調査（TV カメラ調査の監督、災害査定に向けた資料整理・助言等）
- 5 二次調査の状況（5 月 4 日撮影）



TV カメラによる管きょ内調査



マンホールの調査

<連絡先>

川崎市上下水道局下水道部下水道計画課
電話：044-200-2884

補足説明

- 1 下水道関係の職員派遣は、4月21日（19日出発）から行っており、①5月16日～21日は「第6次隊」、②5月21日から25日は「第7次隊」となります。
- 2 第1次隊と第2次隊（4月30日まで）が下水管きょの一次調査（被害状況把握＝2班8名）、第3次隊以降（5月1日から）が二次調査（TVカメラ調査の監督等＝1班2名）で、第7次隊までの派遣人員は延べ26人となります。

平成28年5月11日

報道提供資料

取材依頼

清流亭いしあたま氏が市長へ熊本地震への義援金を手渡します

川崎の魅力を落語で発信し続け23年、今回節目となった「第45回さいわい寄席」において、約1,500名の来場者から募った熊本地震の被災者等の支援のための義援金を清流亭いしあたま氏が市長に直接手渡しします。

1 日時 平成28年5月13日（金） 10:00～10:15

2 場所 川崎市役所第3庁舎6階 市長応接室

3 内容

（1）義援金（311,804円）の手渡し

※第45回さいわい寄席：平成28年4月24日（日）午前・午後の2回公演、
来場者数：約1,500名

（2）懇談

4 出席者

福田紀彦 川崎市長

清流亭いしあたま氏（幸落語研究会代表）、御令室

上野葉子 幸区長

清流亭いしあたま（深見政則）氏

【プロフィール】

72歳（昭和18年生）、川崎市幸区在住。

幸区で珠算塾を営む傍ら独学で落語を習得。平成5（1993）年に「幸落語研究会」を設立し、自ら代表となり、平成6（1994）年から「さいわい寄席」を毎年2回春秋に幸市民館で開催しています。

また、さいわい寄席は、「日本一ネット」により平成25（2013）年4月21日現在累計入場者数51,590人で、アマ・プロ共演寄席として入場者数日本一と認定されています。

【表彰歴・受賞歴】

平成13（2001）年	市民文化顕彰受賞（パートナーシップかわさき）
平成16（2004）年	神奈川県地域社会事業賞受賞（幸落語研究会として）
平成25（2013）年	川崎市幸区長表彰
平成26（2014）年	神奈川県幸警察署感謝状（振り込め詐欺防止落語）
平成26（2014）年	川崎市制90周年記念表彰 特別賞
平成26（2014）年	川崎市制90周年記念表彰 功労賞（幸落語研究会として）
平成27（2015）年	神奈川しあわせ賞

連絡先 川崎市幸区役所まちづくり推進部総務課担当
電話 044-556-6602 内線62110

平成 28 年 5 月 13 日

報 道 発 表 資 料

熊本地震に伴う被災地への人的支援及び物的支援について

このたびの熊本県を中心とする地震により亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

本市では、発災直後から被災状況の情報収集を行うとともに、庁内で対策会議を設置し、全庁を挙げて人的、物的支援などを進めてきたところです。

現在も、国からの要請や指定都市市長会等と連携した取組を進めており、健康相談、下水道被害調査、応急仮設住宅建設業務、避難所運営支援、建物被害認定調査、り災証明発行などの職員を派遣しているところです。（詳細については別紙のとおり）

今後も、被災地からのニーズなども把握しながら、国、指定都市市長会などとも連携して、できる限りの支援を迅速に実施してまいります。

< 連絡先 >

川崎市総務企画局危機管理室

電話：044－200－2793

(別紙)

熊本地震に伴う人的支援状況

5月13日現在

名称	期間	職員	合計
健康相談等	4/19出発 4/19～4/25	保健師(健康福祉局 2人) 運転手(総務企画局 1人)	3人
	4/24出発 4/24～4/30	保健師(健康福祉局 1人) 保健師(麻生区役所 1人) 運転手(総務企画局 2人)	4人
	4/29出発 4/29～5/5	保健師(こども未来局 1人) 保健師(中原区役所 1人) 運転手(総務企画局 1人)	3人
	5/4出発 5/4～5/10	保健師(総務企画局 1人) 保健師(健康福祉局 1人) 運転手(総務企画局 1人)	3人
	5/9出発 5/9～5/15	保健師(こども未来局 1人) 保健師(多摩区役所 1人) 運転手(総務企画局 1人)	3人
下水道被害調査	4/19出発 4/21～4/25	土木職(上下水道局 6人) 運転手(上下水道局 2人)	8人
	4/25出発 4/26～4/30	土木職(上下水道局 6人) 運転手(上下水道局 2人)	8人
下水道被害調査(2次) TVカメラ調査の監督	4/30出発 5/1～5/5	土木職(上下水道局 2人)	2人
	5/5出発 5/6～5/10	土木職(上下水道局 2人)	2人
	5/10出発 5/11～5/15	土木職(上下水道局 1人) 機械職(上下水道局 1人)	2人
	4/16出発 4/16～4/19	医師(病院局 1人)	1人
災害医療コーディネーター (DMAT)	5/3出発 5/3～5/10	医師(病院局 1人)	1人
	4/18出発 4/18～4/20	医師(病院局 1人) 看護師(病院局 3人) 放射線技師(病院局 1人)	5人
災害派遣医療チーム(DPAT)事前調査	4/29出発 4/29～5/1	医師(健康福祉局 1人)	1人
配水管及び給水管漏水調査及び修繕	4/26出発 4/27～5/3	技術職(上下水道局 2人) 技能職(上下水道局 3人)	5人
	5/2出発 5/3～5/9	技術職(上下水道局 2人) 技能職(上下水道局 3人)	5人
被災建築物応急危険度判定	4/22出発 4/23～4/25	建築職(まちづくり局 2人)	2人
	4/25出発 4/26～4/28	建築職(まちづくり局 4人)	4人
被災地宅地応急危険度判定	5/1出発 5/2～5/4	土木職(まちづくり局 3人)	3人
	5/4出発 5/5～5/7	土木職(まちづくり局 3人)	3人
	5/7出発 5/8～5/10	土木職(まちづくり局 3人)	3人
	5/7出発 5/7～5/21	建築職(まちづくり局 2人)	2人
避難所運営支援	4/22出発 4/22～4/25	事務職(総務企画局 2人)	2人
	4/26出発 4/27～4/30	事務職(総務企画局 1人)	1人
	4/27出発 4/27～4/30	事務職等(各局区 28人)	28人
	4/30出発 4/30～5/4	事務職(総務企画局 1人)	1人
	4/30出発 4/30～5/4	事務職等(各局区 28人)	28人
	5/4出発 5/4～5/11	事務職等(各局区 28人)	28人
	5/5出発 5/5～5/11	事務職(総務企画局 1人)	1人
	5/11出発 5/11～5/15	事務職(総務企画局 1人)	1人
	5/11出発 5/11～5/18	事務職(各局 16人)	16人
	5/1出発 5/2～5/6	事務職(財政局 4人)	4人
建物被害認定調査	5/8出発 5/9～5/13	事務職(財政局 6人)	6人
	5/5出発 5/5～5/7	事務職(各局 4人)	4人
り災証明発行	5/9出発 5/9～5/13	事務職(各局 6人)	6人
(注)DMATの出発、帰庁日は一部修正有のため、期間は本編参照のこと。			延べ人数 199人

熊本地震に伴う物的支援状況

5月13日現在

名称	数量
紙オムツ(大人用)	1,134枚
紙オムツ(子供用)	11,536枚
トイレットペーパー	5,880ロール
生理用品	1,3728枚
ブルーシート	34枚
アルファ化米	10,850食
水(500ml)	10,128本
簡易トイレ	200個
排便収納袋	10,000枚

熊本地震の影響を受けている事業者向けに融資利率を引き下げ、特別相談窓口を設置します

平成28年4月に発生した熊本地震による被害を受けた本市の事業者の方に対し、復興に向けた支援策の一つとして、本市融資制度の一部で利率の引き下げを今年度末まで実施します。

また、震災により事業活動に影響を受けている本市の事業者の方に御利用いただくため、融資相談及び経営相談の窓口を設置いたします。

1 融資制度の御案内

被災地に工場や事業所があり、直接的に被害を受けている本市の事業者の方に御利用いただける制度です。

制度名	限度額	利率	資金使途・期間
災害対策資金	8000万円	(通常) 年1.7%以内	運転・設備10年以内
激甚災害対策資金	2億8000万円	⇒ 年1.4%以内	(据置1年以内を含む)

(利率引き下げ期間)

- ・平成28年5月23日～平成29年3月31日融資申込分

(利用条件)

- ・熊本地震による被災であることを確認するため、「り災証明書」を御提出いただきます。
- ・信用保証協会に所定の信用保証料をお支払いいただく必要があります。

2 特別相談窓口の御案内 ※いずれも土曜日・日曜日・祝日等を除く**(1) 開設期間**

平成28年5月18日(水)から平成29年3月31日(金)まで

(2) 融資相談(4か所)

- ①川崎市経済労働局産業振興部 金融課(受付時間:午前8時30分～12時、午後1時～5時)

川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館5階 電話:044-544-1846・1847 FAX:044-544-3263

- ②川崎市経済労働局産業振興部 中小企業溝口事務所(受付時間:午前8時30分～12時、午後1時～5時)

川崎市高津区溝口1-6-10 てくのかわさき3階 電話:044-812-1112・1113 FAX:044-812-2075

- ③川崎市信用保証協会 本所保証課 [川崎・幸・中原区] (受付時間:午前9時～午後5時15分)

川崎市川崎区日進町1-66 電話:044-211-0501 FAX:044-222-1993

- ④川崎市信用保証協会 北支所保証課 [高津・宮前・多摩・麻生区] (受付時間:午前9時～午後5時15分)

川崎市高津区溝口3-2-5 東日本電信電話株溝の口ビル1階 電話:044-850-0055 FAX:044-833-1313

(3) 経営相談

川崎市中小企業サポートセンター(受付時間:午前9時～午後5時)

川崎市幸区堀川町66-20 川崎市産業振興会館6階 電話:044-548-4141 FAX:044-548-4146

担当: 川崎市経済労働局産業振興部金融課

電話 044-544-1846

FAX 044-544-3263

平成28年5月18日

報道発表資料

熊本地震支援に伴う環境局職員の派遣（ごみ収集関連）について

平成28年4月14日に九州地方で発生しました地震において、熊本市から（社）全国都市清掃会議経由で災害廃棄物の撤去について支援要請がありましたので、災害廃棄物の収集運搬を行う環境局職員を派遣します。

なお、出発式は行いません。

1 1次隊派遣概要

- (1) 派遣先 熊本県熊本市内
- (2) 支援内容 災害廃棄物の収集・運搬
- (3) 派遣期間 5月19日（木） ～ 5月27日（金）
- (4) 人員 第1次派遣16名
(運転手10名、作業員5名、事務職員1名)
- (5) 車両 5車（中型ごみ圧縮車）

2 派遣期間

第1次隊派遣以降、6月12日（日）頃までを予定しています。



中型ごみ圧縮車

連絡先

川崎市環境局生活環境部収集計画課

電話 044（200）2582

「第28回Buyかわさきフェスティバルinたかつ」を開催します

1 開催目的

市内の優れた名産品を広く市内外に紹介・PRし、地元での調達、買い物、消費拡大に取り組む「Buyかわさきキャンペーン」の一環として、平成14年から「Buyかわさきフェスティバル」を開催しています。

28回目となる今回はJR武蔵溝ノ口駅で開催し、かわさき名産品の販売・PRを充実させるとともに、お買い物で川崎の元気、魅力を発信します。

また、子ども駅長制服撮影会を実施し、Buyかわさきフェスティバルを盛り上げるほか、神奈川県内唯一の相撲部屋「春日山部屋」の力士による熊本地震被災者等支援の募金活動を行います。

2 開催日時 平成28年6月4日（土）10:00～17:00

3 開催場所 JR武蔵溝ノ口駅改札口前自由通路

4 主催 川崎市・川崎商工会議所

5 内容

（1）かわさき名産品フェア

「2015かわさき名産品」などの展示即売会（ワゴン販売、26店舗）を行います。各店舗にて目玉商品（限定品や割引商品）の販売を実施します。

（2）会場でのお楽しみ

会場内の出店各店で500円以上お買い上げの方に、抽選で「ばいぞーくん記念品」をプレゼントします（無くなり次第終了）。

（3）子ども駅長制服撮影会

お子さま用の駅長制服・制帽を身に着けての記念撮影会をJRと東急電鉄の御協力により行います。

■開催時間（2回）10:30～11:30、13:00～14:00

（4）春日山部屋による熊本地震被災者等支援募金活動

神奈川県内唯一の相撲部屋「春日山部屋」の力士による熊本地震被災者等支援の募金活動を行います。

■開催時間 13:00～14:00（予定）



川崎市経済労働局産業振興部商業振興課 TEL：044-200-2352 FAX：044-200-3920
川崎商工会議所中小企業振興部多摩支所 TEL：044-932-1100 FAX：044-932-1101